

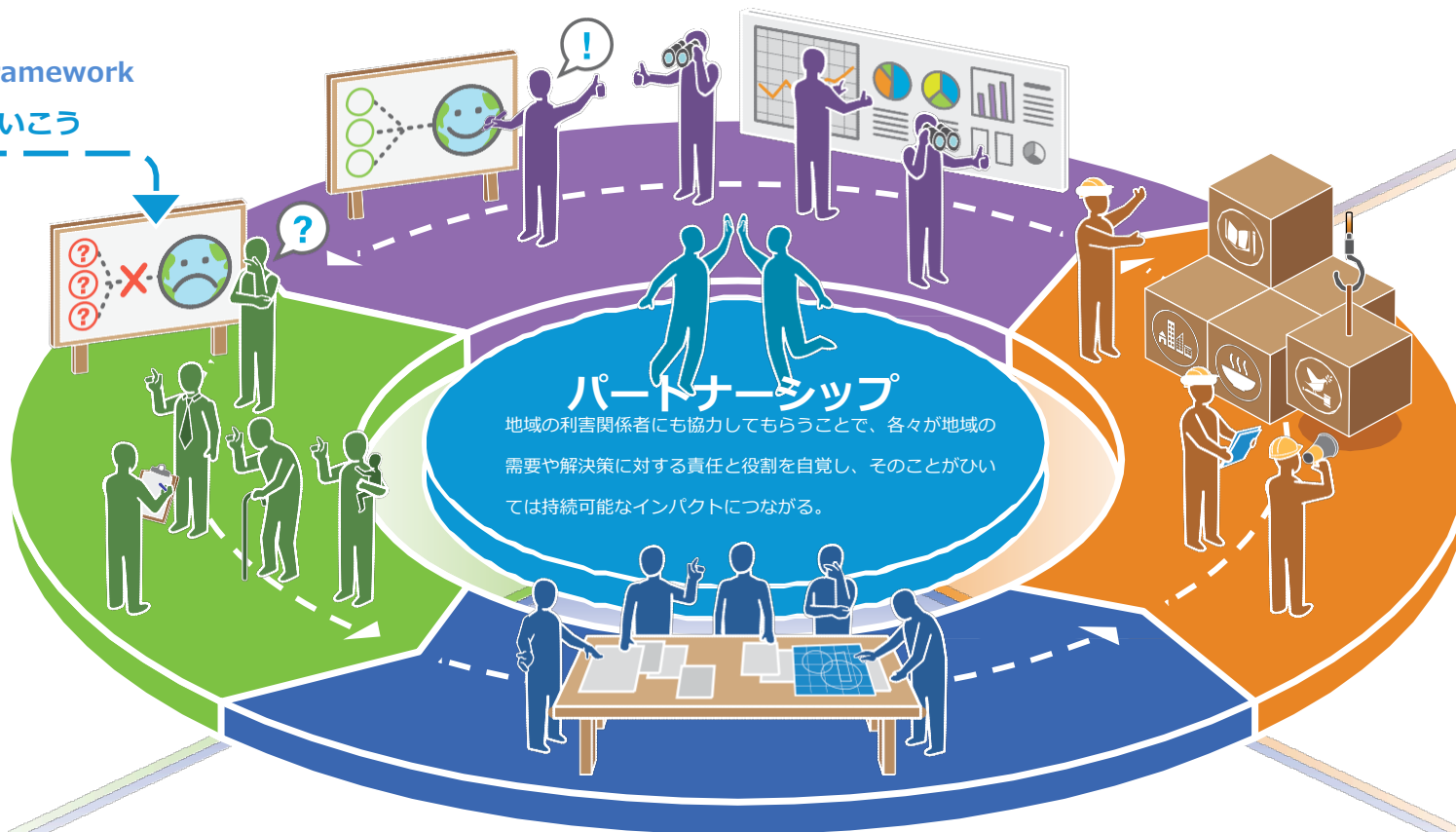
検証 | 経過を観察し、結果を評価する

到達目標及びインパクト値が達成可能か判断するために、プロジェクトの経過を観察することは重要である。最終的にはデータを分析し、より良い変化を数値化して測定する。

分析

地域の需要を  
探る

地域が持続可能なインパクトを獲得するためにも、地域の需要を分析し、その根底にあるものを特定せねばならない。



パートナーシップ

地域の利害関係者にも協力してもらうことで、各々が地域の需要や解決策に対する責任と役割を自覚し、そのことがひいては持続可能なインパクトにつながる。

実行

行動を起こす

需要とその根底にあるものが特定できたら、能動的市民は資源を集結させ、支援を募りながら事業計画を遂行する。資源を総動員することで、地域はより大きい持続可能なインパクトを生み出せる。

展開 | 持続可能な解決策を策定する

社会全ての分野の利害関係者と協力することで、地域の真の需要とその根底にあるものを見据えた事業を構想できるようになる。団体協力者は目標、行動計画及び期待される結果を含めた事業計画を立てる。地域を豊かに発展させるための三つの発展段階を設けた解決策を考案する。

① 健康な身体と精神

② 教育と  
経済力強化

③ 持続可能性